

令和5年第4回定例会一般質問通告事項

9 月 8 日	岡野長寿議員（日本共産党）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 核抑止ではなく、廃絶を求める姿勢を明確に</p> <p>(1) 平谷市長の核抑止にたいする姿勢はいかに</p> <p>(2) 他国の領土に達するミサイル配備計画に対する平谷市長の姿勢はいかに</p> <p>2 しまなみ海道を市内を結ぶ生活道路に（高速道路論の克服）</p> <p>(1) 喫緊の課題として、目的の如何を問わず市民の通行に対する保証制度をつくらなければなりません、その認識がありますか</p> <p>(2) どの程度の軽減を行うべきか。少なくとも割高な平日料金を休日料金並みに引き下げるべきではないか</p> <p>(3) いつから料金軽減を実施するつもりなのか</p> <p>3 市民の合意形成ができる学校配置計画の新たな提案を</p> <p>(1) 市民の合意形成ができる学校配置計画の新たな提案をすべきではないか</p> <p>(2) まちづくりの視点はかんがえずにやるというのは文科省の指針にも反しているのではありませんか</p> <p>(3) その発言は撤回すべきではありませんか</p> <p>4 マイナカードのトラブルを直視し、保険証廃止計画撤回を求めよ（市民に保険証の活用を推奨し、医療機関の負担軽減を）</p> <p>(1) 数々のトラブルが起きていますが、これからもマイナンバーカードの取得を推進するつもりですか</p> <p>(2) マイナンバーカードの発行を求める人には発行すればいいと思いますが、そうでない人にまで事実上強制することになる現行保険証の廃止は中止するよう政府に求めるべきではありませんか</p> <p>(3) 尾道市において、マイナ保険証により、いかなるトラブルが起きていますか</p> <p>5 物価高騰から市民のくらしをまもる対策について</p> <p>(1) 食料品の値上げは給食食材費に影響を与えます。これまで国の支援金などを活用して値上げを抑えてきましたが、今後も値上げをしない措置をとりますね</p>	

<p>9 月 8 日</p>	<p>(2) 値上げをしないだけでなく、給食費の軽減に予算措置をとるべきではありませんか</p> <p>(3) さらに、学校の給食費の無償化へと検討を進めるべきではありませんか</p> <p>(4) 市立図書館の管理は指定管理ではなく、地域の発展に資する直営の方式へと切り替える必要があるのではありませんか</p> <p>(5) そして正規職員の割合を増やすべきではありませんか</p> <p>6 環境にやさしい農業振興について、住宅地、学校に隣接する農地での農薬散布の在り方について</p> <p>(1) 住宅地での農薬散布などについて、事前の通知はもちろんですが、使用量や風向きの問題などいかなる基準で指導にあたっているか</p>
----------------------------	---